

# ゆずりは

NPO法人 関西芸術文化支援の森ゆずりは 会報誌 第26号 令和7年4月20日発行

## ごあいさつ



NPO 法人 関西芸術文化支援の森ゆずりは  
代表理事 和泉 喜久男

新年度を迎え、皆様それぞれの目標に向かって新たな気持ちで取り組まれていること  
と思います。おかげさまで、当法人は今年7月に設立15周年を迎えます。これまで  
に実施した公演は、3月末時点で443回、出演者数は延べ1,697名にのぼりました。  
これもひとえに皆様のご理解とご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

さて、阪神・淡路大震災30年事業の一環として、本年最初の演奏会は、1月11日に「第9回 音楽のひろ  
ば～あれから30年、希望を胸に!～」を県立芸術文化センターで開催しました。出演者の皆様には、震災へのメッ  
セージとともに、震災を知らない世代にも記憶を伝え、未来へ希望をつなぐ楽曲を選んでいただきました。私も閉会  
の挨拶で、震災時の自身の体験や、日頃の地震対策についてお話しさせていただきました。

演奏会後のアンケートでは、「心に響く音楽だった」「豊かな時間を過ごせた」「今、生きている幸せに感謝する  
機会になった」など、多くの温かいご感想を頂戴しました。観客の皆様にとって意義深いひとときとなりましたことを、  
ここにご報告申し上げます。

## 令和6年度の主な取り組み

### 【受託公演】

(公財)日本教育公務員弘済会兵庫支部主催  
学校芸術鑑賞会(開催順)

- ♪ 三田市立ひまわり特別支援学校
- ♪ 兵庫県立神戸特別支援学校
- ♪ 兵庫県立出石特別支援学校 みかた校
- ♪ 姫路市立菅野中学校
- ♪ 姫路市立あかつき中学校
- ♪ 兵庫県立西はりま特別支援学校
- ♪ 神戸市立友生支援学校
- ♪ 兵庫県立有馬高等学校 定時制課程
- ♪ 兵庫県立尼崎北高等学校

- R6.5 ひょうご県友会神戸支部 総会 ゲスト演奏
- R6.6 奈良女子大学兵庫県支部の会 ゲスト演奏
- 西宮市立上ヶ原小学校 芸術鑑賞会
- R6.11 関西国際大学三木キャンパス あじあん祭  
環境を守る! 新里山音楽祭
- R6.12 宝塚市立丸橋小学校 芸術鑑賞会
- 兵庫県立西宮香風高等学校 芸術鑑賞会
- ホテル北野プラザ六甲荘 クリスマスライブ
- R7.1 地域活動功労者表彰式 オープニング演奏
- R7.3 ホテル阪神大阪  
「子どもが楽しむサロンコンサート」
- 他、エテルノコンサート 計5回

### 【主催公演】

- R6.4 能登半島地震被災者支援チャリティコンサート
- R6.8 第12回ゆずりはコンサート～東日本大震災被災地支援～
- R7.1 第9回音楽のひろば～あれから30年、希望を胸に!～(阪神淡路大震災30年事業)
- 他、第31回新響ゆずりはライブ、ゆずりはチャペルコンサート vol.3



# 芸術鑑賞会の感想



## 心がつながる音楽

兵庫県立出石特別支援学校みかた校  
教頭 上田 由紀子

みかた校は、自然豊かな香美町にある、県立出石特別支援学校の分校です。児童生徒数 32 名、令和6年度には創立10周年を迎えました。10月8日にお隣の射添幼稚園・小学校の皆さんをお招きし、日教弘兵庫支部教育文化事業として「ゆずりはコンサート」を開催しました。始まる前からワクワクした表情の子ども達。大きな拍手でお迎えし、クラリネット・打楽器・ピアノのすばらしい演奏に目をキラキラ輝かせて参加することができました。さまざまなジャンルの曲でプログラムを構成していただき、静かに聴いたり、口ずさんだり、いっしょに打楽器を鳴らしたり・・・。「クラリネットをこわしちゃった」ではどんどん分解されていくクラリネットに興味津々。「こんなので音が出るんだー」「すごーい」と驚きの歓声も上がりました。地域柄、コンサートを生で鑑賞する機会の少ない子どもたちにとって、心に残る大変貴重な機会となりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



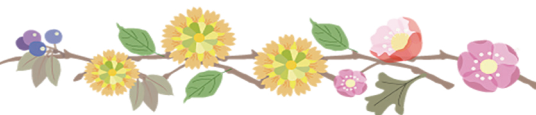
## 心をつなぐ音楽

兵庫県立西宮香風高等学校  
校長 桑田 圭介

12月16日に関西芸術文化支援の森ゆずりはのご協力により芸術鑑賞会を開催しました。クラシック音楽は6年ぶりとなりますので、本校にとって特別な一日となりました。最初の曲が始まると、木管三重奏の美しい調べと力強さに圧倒され、その後オペラの歌唱へと続き、CDで聴くものとは比べ物にならないほどの表現力でその世界に引き込まれました。中盤ではバイオリンの美しい旋律とピアノの華やかな音色が絶妙に絡み合い、永遠に聞いていたいと感じるほどでした。そして、フィナーレでは校歌を演奏していただき、終わった後は感動の余韻が残り、会場全体が一体となって音楽を楽しむことができました。

この度の芸術鑑賞会を通じ、音楽は人々の心をつなげ感情を共有する素晴らしい手段だと改めて実感しました。このような素晴らしい体験を与えてくださった和泉代表理事をはじめ、関西芸術文化支援の森ゆずりはの皆様心から感謝申し上げます。





## 定時制生徒の心に響いたアパッショナート（情熱）！

兵庫県立有馬高等学校  
校長 小川 秀雄

12月19日に本校定時制課程の生徒を対象とした、「Winter Concert ～音楽で心踊るひとときを～」を実施しました。この催しは、「関西芸術文化支援の森ゆずりは」のご協力を得て、本校定時制課程の「三田学（総合的な探究の時間）」の一環として位置づけました。普段、さまざまな機器を通して簡単に音楽を聴いている生徒に対して、「生の音楽」を深く味わう絶好の機会となりました。

この催しに参加した1年生 A さんの感想を紹介したいと思います。「まず、最初の『トゥーランドット』ですごく圧倒されました。『うわ、すごい』と思わず声が出てしまいました。中学の時、仲の良い吹奏楽部のフルートの友達もいたのですが、今回はやはりプロの方だなと思いました。すごく音色がきれいで心地良かったです。あと、歌っている明るくて元気な方の進路の話がすごく心にさりました。そして、歌っている方の声を聴いたら



すごく歌詞が頭に入ってきて、途中でめっちゃ泣きそうになりました。」

このように今回の催しは、本校定時制課程の生徒の心に情熱的に響きました。関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

## Winter Concert ～音楽で心踊るひとときを～



兵庫県立尼崎北高等学校  
教頭 守田 久美

この原稿のタイトルは、芸術鑑賞会のコンサートの名前からいただきました。今回は第2学年の生徒を対象に、近隣にあるホールを借りて実施しました。

プログラムはオペラから人気の映画曲などバラエティ豊かなジャンルの楽曲で盛りだくさんでした。超絶技巧の演奏に感嘆したり、なじみのある音楽に盛り上がったり、演奏者と鑑賞者が心を通わせているようなコンサートでした。それぞれの楽器の持ち味を生かした見事な演奏による楽器紹介も美しい音色に「心が踊る」ものでした。

今年は阪神淡路大震災から30年でもあり、演奏者の皆さんと生徒全員で「花は咲く」の楽曲を歌いました。演奏者の皆さんとこの歌を歌うことをとても楽しみにしていた生徒が、前の方の座席に座ろうと早くからホールにやってきた姿も微笑ましく、寒い冬なのにとても心温まる素敵な演奏会でした。ありがとうございました。



## 第9回

### 音楽のひろば

～あれから30年

希望を胸に!～

2025.1.11(土)



### うたでつなぐ希望のバトン

夙川エンジェルコール

指揮者 根津 嘉子

「第9回音楽のひろば～あれから30年、希望を胸に～」では、ご縁をいただきありがとうございました。私は阪神淡路大震災の当時、武庫川女子大学コーラス部で学生指揮者をしており、定期演奏会を2日前にあの日を迎えました。1ヶ月ほど経ち、ようやく集まれるメンバーで集まった日、不安げな私たちを顧問の故・平田勝先生が「こんな時やからこそ、歌うんや。」と励ましてくださったんです。あの時の言葉をひと時も忘れず、ここまで来ました。皆様もそれぞれに強い思いで音楽を手放さずここまで来られたことと思います。

夙川エンジェルコールは、この春創団20年となる児童合唱団で、小学校1年生から高校3年生までの60名で活動しています。子どもたちそれぞれに悩みがあったり、自分ではどうしようもないつらいことに会うことがあります。そんな時、また卒団しても力になる歌を、一曲でも多く持たせてやれたら、そう思いながら指導しています。「こんな時こそ、歌おう!」私も、そう子どもたちに言える指導者であり続けたいです。



ゲスト演奏、夙川エンジェルコールの清らかな歌声は会場を感動で包みました。

### 第13回ゆずりはコンサート～東日本大震災被災地支援～

2026年6月15日(日) 14時開演予定 ☆ 兵庫県立芸術文化センター小ホール

発行・お問い合わせ先：NPO法人関西芸術文化支援の森ゆずりは

Tel. 070-5652-8878(事務局)

Mail: yuzuriha.office@gmail.com ホームページ: <http://yuzuriha-art.or.jp/>

